

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 3 月 29 日 (2007.3.29)

【公開番号】特開 2005-258370 (P2005-258370A)

【公開日】平成 17 年 9 月 22 日 (2005.9.22)

【年通号数】公開・登録公報 2005-037

【出願番号】特願 2004-112006 (P2004-112006)

【国際特許分類】

**G 0 3 B 42/04 (2006.01)**

**G 0 3 B 42/02 (2006.01)**

【F I】

G 0 3 B 42/04 A

G 0 3 B 42/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 9 日 (2007.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 3】

図 1 及び図 4 に示すように、蓋体 16 の内面 16 a には、この蓋体 16 が収容部 14 に対して開放された状態で、蓄積性蛍光体プレート 12 の取り出し及び挿入を行う際に、該蓄積性蛍光体プレート 12 を案内するガイド構造 20 が設けられる。ガイド構造 20 は、それぞれ矢印 A 方向に延在するとともに、互いに平行で内面 16 a に設けられる一対の爪部 76 a、76 b を備える。爪部 76 a、76 b は、互いに近接する方向に屈曲しており、リニアガイドを構成する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 9】

【図 1】本発明の実施形態に係る放射線カセットの斜視説明図である。

【図 2】前記放射線カセットを構成する蓋体ロック手段の斜視説明図である。

【図 3】前記放射線カセットの図 1 中、I I I - I I I 線断面図である。

【図 4】前記放射線カセットの図 1 中、I V - I V 線断面図である。

【図 5】前記放射線カセットを構成するストッパ構造の要部斜視説明図である。

【図 6】図 1 に示す蓄積性蛍光体プレートの V I - V I 線断面図である。

【図 7】放射線カセットに装填された蓄積性蛍光体プレートから放射線画像情報を読み取る放射線画像読取装置の構成図である。

【図 8】前記ストッパ構造が解除された状態の斜視説明図である。

【図 9】蓋体の溝部にシール部材が配設された際の一部断面図である。

【図 10】収容部の溝部にシール部材が配設された際の一部断面図である。

【図 11】他の実施形態のガイド構造の斜視説明図である。

【図 12】他の実施形態のガイド構造の斜視説明図である。

【図 13】蓄積性蛍光体プレートの誤装填を防止する機構の斜視説明図である。

【図 14】本発明の他の実施形態に係る放射線カセットが開放された状態の一部断面説明

図である。

【図 1 5】前記放射線カセットが閉塞された状態の一部断面説明図である。

【図 1 6】本発明の他の実施形態に係る放射線カセットの斜視説明図である。

【図 1 7】本発明の他の実施形態に係る放射線カセットの一部断面図である。

【図 1 8】本発明の他の実施形態に係る放射線カセットの一部断面図である。

【図 1 9】本発明の他の実施形態に係る放射線カセットの構成斜視図である。

【図 2 0】特許文献 1 のカセットの説明図である。

【手続補正 3】

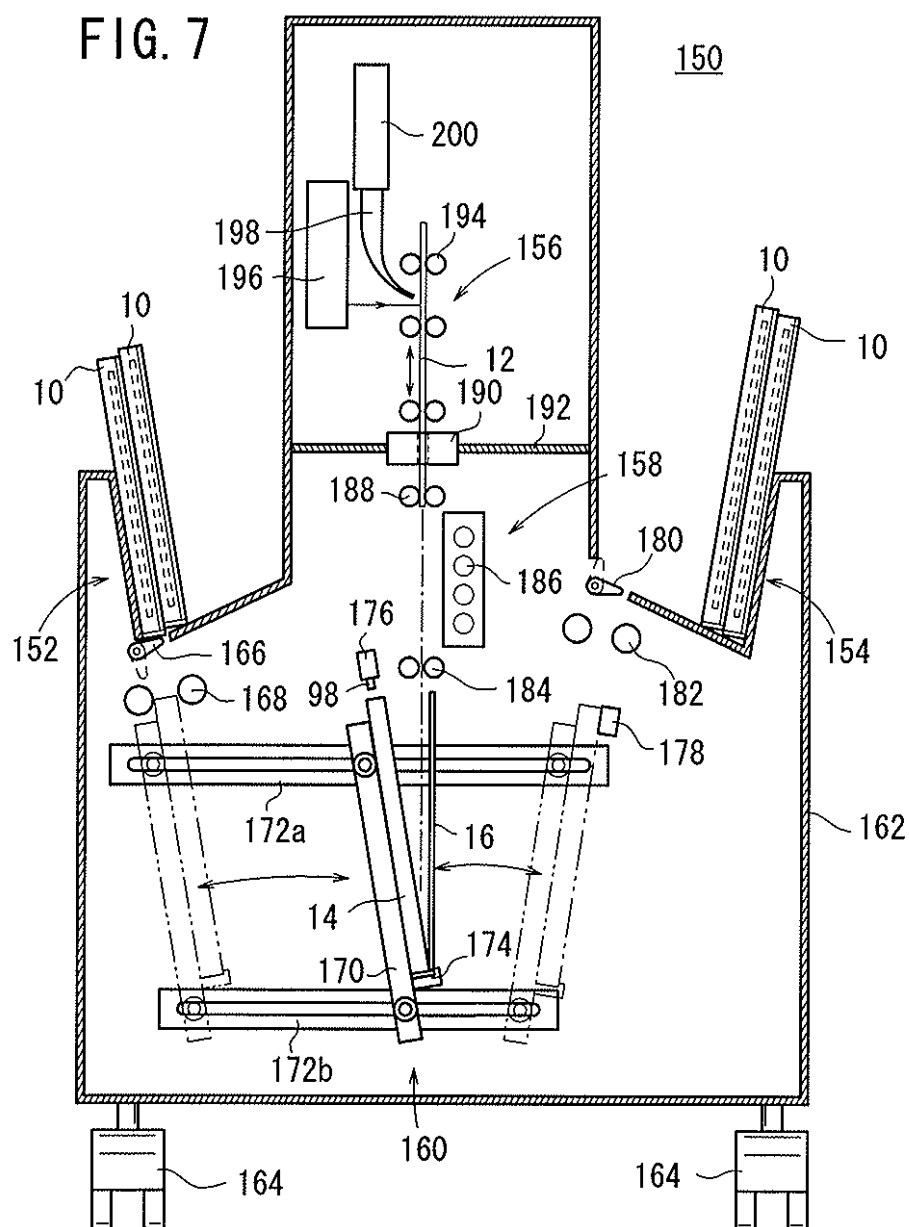
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7

【補正方法】変更

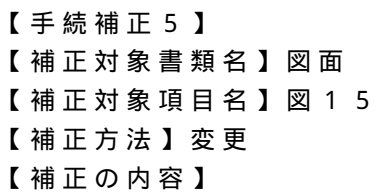
【補正の内容】

FIG. 7



【補正の内容】

FIG. 14



【 図 1 5 】

FIG. 15

